

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」
～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞
だれもが「学びたい、分かった、できた」と実感できる授業づくり
～ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた指導の工夫・改善～

4月

学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査、数学の領域「数と式」・国語の領域「書くこと」の平均正答率を令和元年度より3ポイント向上させた値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

本校の実態に合わせた、ユニバーサルデザインの考え方を全教職員が共有し、具体的な共通行動の確認及び推進。

開始期日

5月

具体的な手立て

- ・数学の授業において、計算問題に取り組む時間を確保する。また課題等で計算問題に取り組ませる。
- ・教材や単元の終末時に書く活動に取り組ませる。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

4月

学力向上目標②

○学校評価アンケートの授業及び学力の項目にて、肯定的な回答を80%以上とする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

本校の実態に合わせた、ユニバーサルデザインの考え方を全教職員が共有し、具体的な共通行動の確認及び推進。

開始期日

5月

具体的な手立て

- ・ ICT等の活用による、視覚化・焦点化・共有化を重視した授業の推進。
- ・ 一定化した授業の流れをつくり、授業構成の工夫・改善の推進。

8月

策2

＜全国学力・学習状況調査結果分析後＞

開始期日

具体的な手立て

2月

本年度の振り返り

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント